

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会で用いられている AI 等のテクノロジーが持つ機能や役割、実例などの基礎的な情報を自分の言葉で説明することができる ・簡単なプログラムを使って実際に AI を動かすことができる <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的課題について調べ、AI 等のテクノロジー活用した解決方法を提案することができる ・AI が人々、社会にとって正しく活用されるための倫理的判断をすることができる ・テクノロジーが人間個人、社会に与える影響を考察することが出来る ・上記事項について、他者に適切に提示/説明することができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI や新たな技術開発、イノベーションについてより深く知ろうとし、それをういて解決しようとする姿勢を持つことが出来る ・社会的課題に向き合う中で、AI などに代表されるテクノロジーと上手に共生する必要があることに気づき、人間の本来の生き方について追求することができる 	
下位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① AI とはどのようなシステム、プログラムで成り立っているのか。AI についての概要を説明できる。 ② 社会で利用されている AI の活用例について知る。 ③ AI に関係するプログラミングについて学び、操作できる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① SDGs の到達目標達成のため、身近にある解決すべき具体的な課題について現状や原因などを総合的に述べるができる ② SDGs 到達目標達成のため、身近にある解決すべき問題の解決策を考えることができる ③ 解決策において AI の特性を理解して解決策を考えることができる ④ グループの考えを他のメンバーにわかりやすく示すことができる ⑤ 他のグループや個人の意見に対して、本質的な質問や議論ができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 個人の考えをグループで共有しグループとしての考えに昇華・統合できる ② AI の利用により発生する倫理的問題について理解し、本質的な議論や対策の検討ができる。(自由やプライバシー、人権などの概念との関連性) 	

授業日	2/6(火)	3 学期授業回数	4 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②③ 【思考力・判断力・表現力】①②③④⑤【学びに向かう力・人間性】①② 本時の具体的な目標 ・ピア・ティーチングへの準備を通して、これまでの学びを言語化して資料としてまとめることができる ・この準備を通して「AI 活用」の学びの内容、学ぶ理由、目的を適切に説明できる ・他の探究授業の生徒とどのような意見交換ができるか考えることができる		
時間	5 分	次回ピアティーチングの説明	
授業内容	90 分	各班 20 分で次週行う内容についてプレゼンのリハーサルと発表半へのアドバイス、質問を入力する	
評価方法	添付のルーブリックを基準に録画した動画より、各班尾プレゼンを評価する。 ピア・ティーチング評価ルーブリック		
		3	2
①AI活用の学びを言語化できたか	AI活用の学びについてほぼ全てを言語化し、表現できた	AI活用の学びについて半分以上は言語化でき、表現できた	AI活用の学びについて一部は言語化できたが不十分であった。
②AI活用について内容、理由、目的を適切に説明できたか	内容、理由、目的について適切かつ分かりやすく十分に説明できた	内容、理由、目的について半分以上は説明できた	内容、理由、目的について一部は説明することができたが十分とは言えない
③プレゼンでは役割分担が適切であったか	全員がプレゼン内容を把握し関わりを持ちながら適切に分担ができていた	全員のプレゼン内容の把握が甘いがプレゼン者は分担分を表現できた。分担は適切である	全員のプレゼンへの把握ができず。役割分担の偏りがある
④他の探究授業に対して、問題提起やAI活用の必要性を感じてもらえたか	他の探究授業に対して問題提起を含めメッセージを伝えることが十分できた	他の探究授業に対して内容の伝達にとどまりメッセージがやや不足していた	他の探究授業に対して内容の伝達に留まりメッセージが伝えられていない
⑤持ち時間の時間配分は適切か	時間配分が適切で効果的にプレゼンを行えた	時間を少し超えたり不足したが、ほぼ時間の配分は効果的であった	時間配分に偏りがあり効果的なプレゼンにならなかった
宿題指示	本日のリハーサルプレゼンに対して他班からのアドバイスや質問を取り入れて次回のピア・ティーチング用のプレゼンを改善する。 最終回の授業で、個人としてのA I 活用についての総括を 3 分で発表すると同時に、レポートとして提出する。 本日の学びの記録を金曜日までに提出。		